

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び 数量	建設副産物等情報提供業務
契約担当官等の氏 名並びに所属する 部局の名称及び所 在地	○支出負担行為担当官 東北地方整備局長 梅野 修一 ○国土交通省 東北地方整備局 ○宮城県仙台市青葉区本町三丁目3番1号
契約締結日	令和 3年 4月 1日
契約の相手方の 氏名及び住所	○一般財団法人日本建設情報総合センター 理事長 深澤 淳志 ○東京都港区赤坂五丁目2番20号
契約金額 (消費税及び地方 消費税含む)	¥ 2, 090, 000. -
予定価格 (消費税及び地方 消費税含む)	¥ 2, 090, 000. -
随意契約によるこ ととした理由	別添のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載する
とともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記
載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随意契約理由書

1. 業務名：建設副産物等情報提供業務
2. 契約の相手方：一般財団法人 日本建設情報総合センター
 - (住所) 東京都港区赤坂5-2-20
 - (電話番号) 03-3505-2981

3. 理由

本業務は、東北地方の公共工事における「建設副産物等の搬出・搬入情報等や再利用情報」、「建設発生土の搬出・搬入情報等や再利用情報」に関する情報について、本局及び事務所に提供するものであり、建設リサイクルの推進やリサイクル材の法的手続き等に活用するものである。

本業務の履行にあたっては、建設リサイクルの推進において重要となる「建設副産物等の搬出・搬入情報等や再利用情報」、「建設発生土の搬出・搬入情報等や再利用情報」を網羅的に収集され、かつ速やかに提供できるシステムを保有している者でなければならない。

(一財)日本建設情報総合センターは、国土交通省指導のもと開発した「建設副産物情報交換システム」及び「建設発生土情報交換システム」を保有し、建設リサイクルの推進に係る情報を収集・提供している機関である。

今回、参加者の有無を確認する公募手続きを行ったところであるが、他者からの参加意思確認書の提出がなかつたものである。

よって、上記法人は本業務の目的を遂行できる唯一の法人であるため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約をするものである。